

みんながいきいきと夢を実現できる社会に向けて・・・

一人ひとりが自分の将来を感じて漢字一文字に表してみました

光
自分の未来には光があると信じている。

輝
やりたいことがいろいろあって楽しみ。

楽
自分にとって楽しい人生を送りたい。したいことを楽しくやりたい。

明
明るく元気でいたい。

勉
死ぬまで一生色々な事柄を勉強しないといけない。ケータイ（スマホ）の新しい機能の使い方、経済、人との接し方、政治、社会など。

輝
輝きたい。人と違う人生もいと思つた。

明
明るい未来であってほしい。

自
自分のことは自分で決め、自分の未来を作っていくことを知った。

道
自分にはいろいろな「道」があり、それぞれ道は違う。

今
「今」と「過去」どちらの自分が光っているのか。「今」この瞬間でしか人は光らない。

柔
予想していなかったことや希望と違うことがおきても柔軟に対応して生きていきたい。

夢
夢を叶えたい。

幸
10代20代がピークではなく、その先も楽しいことはまだまだある。幸せと感じる瞬間がいっぱいありそう。

有
明るいか暗いかはわからないけど、未来は絶対にあるし、あってほしいと思う。

光
輝かしい未来にするため。

安
不安ではあるけれども、安心できる仕事や生活ができればいいなと思う。

進
人生のかべにぶつかることもあるけれど、前向きに考えて人生という道を進んでいけたらいいなと思う。

分
自分の未来はまだ分からない。

新
自分たちは人生これからだから、昔の生き方にとらわれず、自分らしい生き方をして社会に新しい変化をもたらせたら。

動
何を始めるにも、まず、行動しないと何も変わらないと思う。夢を持ち続けるにしても、考え、想像しないといけない。

夢
そのときでやりたいこととか目標は変わっていくと思うけど、どんなことも「夢」に向かって努力すれば自分の未来像に近づくとと思う。

安
安定した職業について、安全で安心できる家庭を築いていきたい。

輝
男女での格差や偏見について考えたとき、自分が女だからというのもあるかもしれないけど、全員が老若男女関係なく輝ける社会であれば素敵だと思う。

難
今よりもっと社会で働くのが難しくなっていきそう。

素
自分に素直になって、周りに関わったりしていきたいと思う。

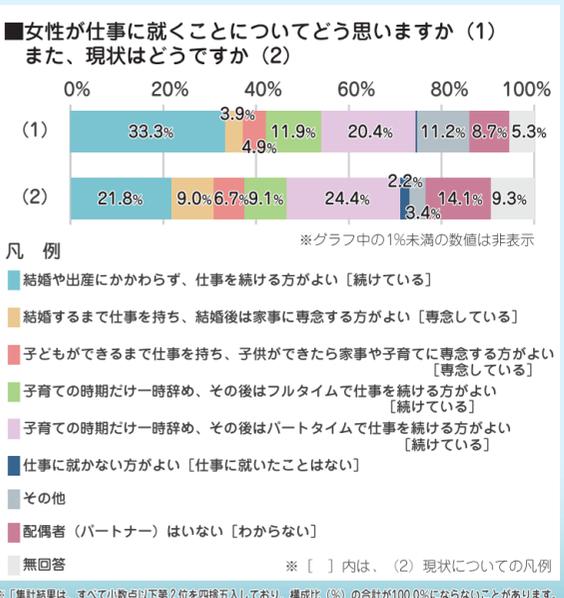
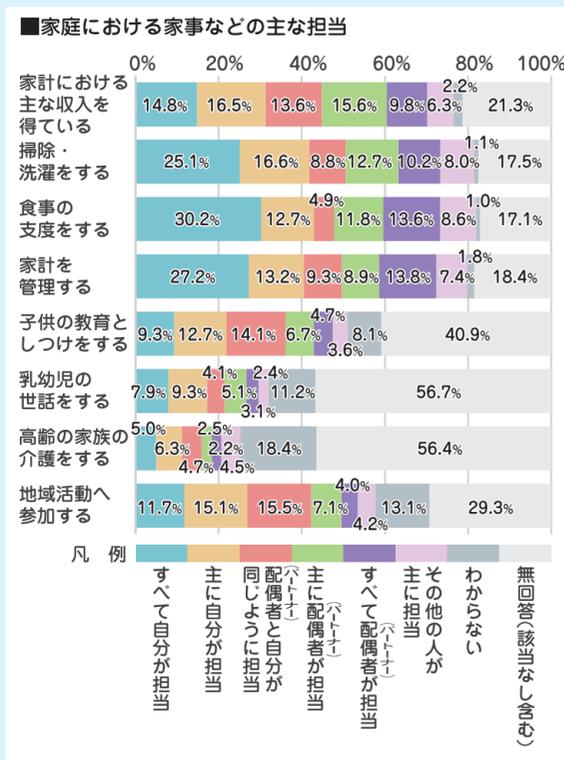
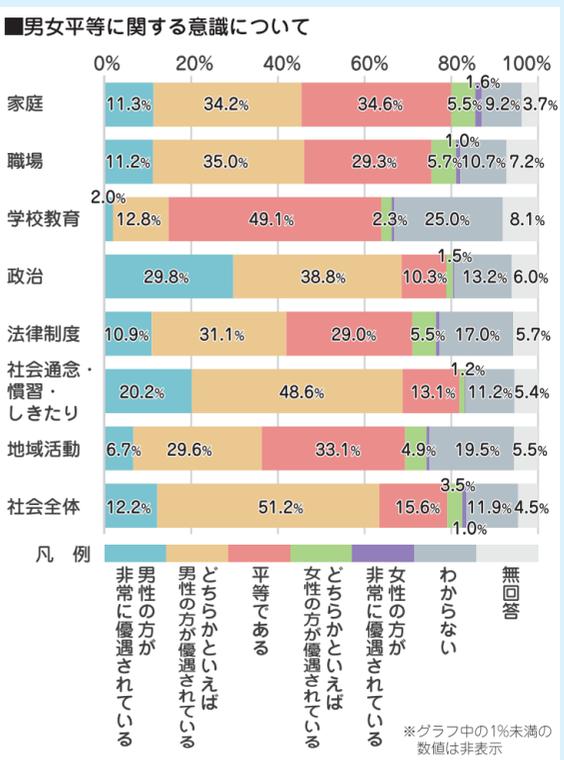


男女共同参画についての市民意識調査結果（概要）

【調査目的】本市では、「八尾市はつらつプラン～第3次男女共同参画基本計画～」を平成28（2016）年3月に策定し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを推進しているところから、計画の中間見直しを進めており、市民のみなさまの男女共同参画についての現状や意識などを把握するために、市民意識調査を実施しました。

【調査対象】八尾市在住の満18歳以上の男女3,000人（男1,500人、女1,500人）を無作為に抽出

【回収結果】有効回答数1,209 有効回答率40.3%（郵送による調査票の配布・回収）



性別ごとの回答結果など、詳しい回答結果については八尾市ホームページをご覧ください。

八尾市 男女共同参画調査 検索

発行年月 令和2（2020）年3月 刊行物番号 R1-206
 発行 八尾市 政策企画部 政策推進課
 〒581-0003 八尾市本町一丁目1番1号
 ☎ 072-924-9309 ☎ 072-924-3570
 ✉ jyokatsu@city.yao.osaka.jp



中学生・高校生が考える だれもが生き生きと輝く未来のために

～DAISUKI八尾！若者ワークショップから～

今年度、大阪教育大学との個別協定に基づき、中学生・高校生を対象としたワークショップ（DAISUKI 八尾！若者ワークショップ）を実施しました。これは、性別による固定的な役割分担意識に気づき、互いの違いを尊重しつつ男女共同参画の視点から将来を思い描く機会をもつことで、若者の立場に立った計画の推進を図ることを目的としたもので、参加者の皆さんは、ファシリテーターの大学生とともに意見交換をしながら、実際にライフデザインワークシートを作成しながら、性別にかかわらず自由に将来を描くことを体験しました。このリーフレットは、ワークショップを通じて出された参加者の意見や取り組みの成果等を、今年度本市が実施した「男女共同参画についての市民意識調査」の概要と合わせ、より多くの方々に読んでいただくために作成したものです。

男は仕事、女は家庭・・・？

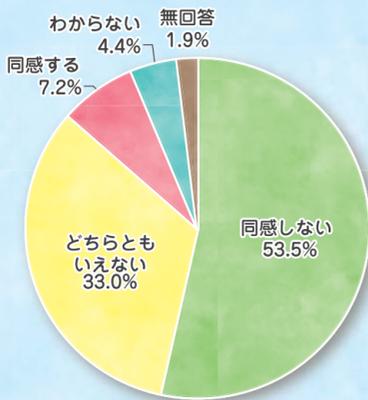
若者の意見

- 古い考え。今は平等の時代。
- 性別で役割を決めていたら日本は進まない。
- 女性にしかできない仕事もあるのでは？
- 一人ひとりの個性を大事にする。多様性を認められる世の中に。

- 人は別々の生き物。勝手に決めずに自分で決めるのがいい。
- 人によっても家によってもそれぞれでは？話し合うことが必要。
- 価値観が一致しているならOKだと思う。
- 考えを押し付けるのは違う。

- 役割が決まっていた方が、家庭がうまくいくのでは？
- 効率はいいかも。「働きたい」という男性、「育児に専念したい」と思う女性も、意外と多いのでは？
- 本人がそれでいいならOKと思う。
- 効率はいいと思うけど・・・私は働きたい。

大人の意見



比べてみると・・・若者の視点

男女は平等であるという意見、場面によっては役割分担があるのも効率的ではないかという意見、どちらも出される中で、話し合うこと・多様性を認め合うことの大切さにも注目しました。

女の子、男の子それぞれどんな生き方を？

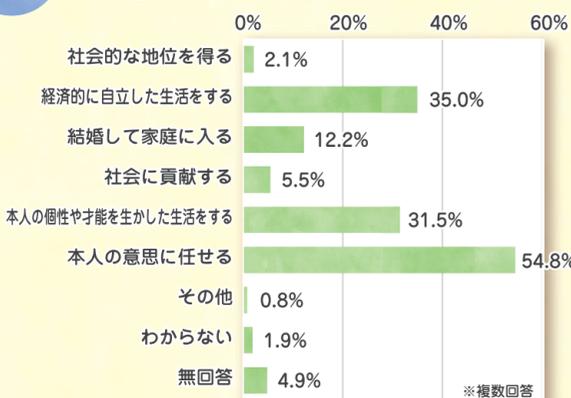
若者の意見

- 性別にかかわらず自分の好きなことをすればよい！
- どちらも平等。自分のことは自分で決める。
- いろいろな生き方がある。考えは人それぞれ。
- 可能性は無限大。いろいろな進み方がある。

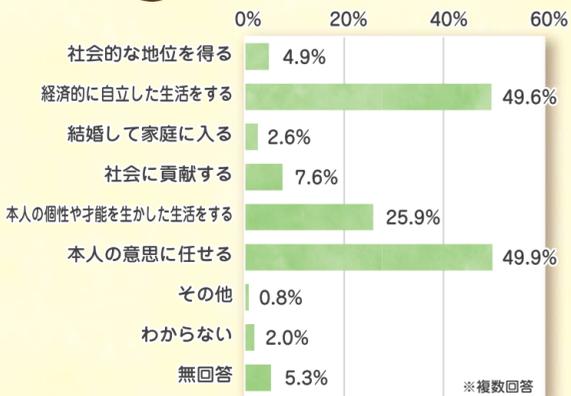
大人の意見



女の子に求めるのは・・・



男の子に求めるのは・・・



比べてみると・・・若者の視点

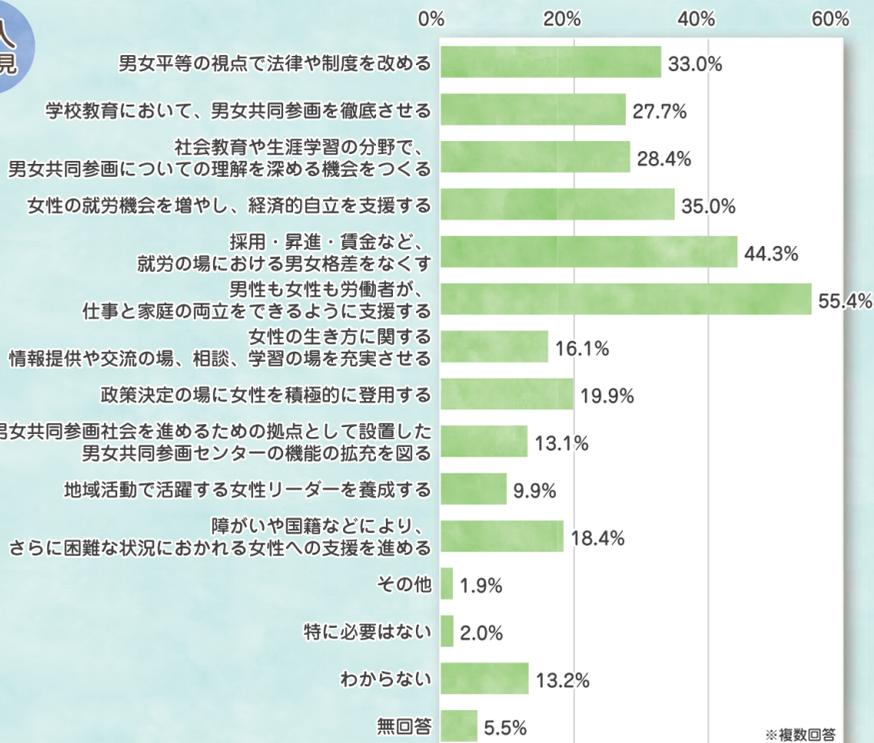
性別にかかわらず、自分の未来を自由に描いていこう！夢に向かって努力したい！という意見がたくさん出されました。

すべての人が自由に活躍するには？

若者の意見

- 学校で「男女共生」をもっと学びたい。
- 家庭でも“男女平等”に。
- 職場でも“男女平等”に休みを取ることができるようにする。
男性：「休みます（汗）」・・・変な顔、イヤな顔されたり。
女性：子どもがいると休みやすい？
男性に比べて何も言われない？
- 結婚、出産しても働き続けられる制度の充実。
- 男女かわからず、定時で帰ることができる（残業しない）仕組みが必要。
- 保育所などを作ること。
- 性別に関係なく、能力が認められるようになれば！

大人の意見



比べてみると・・・若者の視点

能力を活かして活躍できるような職場環境、結婚や出産にかかわらず働き続けられる制度、保育サービスの充実とともに、すべての人が働きやすい仕組みづくり（ワークライフバランスの充実）の必要性に着目しました。

性別に関係なく、未来は自由に描くことができます

このプロジェクトにかかわってくださった小崎先生と、
大阪教育大学 家政教育コース 保育学ゼミ 3 回生の学生さん達からのメッセージ

中学生・高校生への皆さんへ

ライフデザインとは未来を考え作り出すことです。けれど未来は誰にもわかりません。時には不安になったり、また、嫌になったりすることもあります。けれどだから人生は面白いのです。誰にも真似のできない、あなただけの素敵な生き方と人生を送ってくださいね。これからの未来は「モデルなき時代と社会」です。誰にもわからないほどのスピードで多様に変化が起き続けます。それを「大変!」と思うのか、「面白い!」と思うのかはあなた次第です。みなさんの未来はとっても明るいです。みなさんは無限の可能性の塊です。一人ひとりの思いや力が、社会で花開くことを楽しみにしています。



国立大学法人 大阪教育大学 教育学部 教員養成課程 家政教育講座 准教授 小崎 恭弘先生

中学生のとき、高校生のときにしかできないことがあります。後悔しても時間は巻き戻せません。やるべきことをこなしながら、今の自分が好きなこと、やりたいことに一生懸命に取り組んでください。それが、なりたい自分像を形作ってくれと思います。人生 100 年、どうせなら楽しいほうがいいですよね! 自分を楽しませられるライフを、自分でデザインし続けてください! (網倉明音)



今回のライフデザインのワークショップを通して、自分の人生について、将来について考えたり、想像を膨らませたりしていると思います。そして、それを実現させるのもあなたたち自身です。自分が将来やりたい! なりたい! と思ったことを実現させられるように、若者である今しかできない、たくさんのことにチャレンジして自分自身をレベルアップさせていってください! (竹谷睦美)



人生をこと細かく計画してその通りに進むことはすごく難しいし、計画通りにならなかったら・・・考えると気が滅入ってしまいます。ですがもっと気楽に、どんな風に歳をとりたいか、何をしたいかを考えるのはとても楽しく、有意義なことだと思います。その中でいろんな人の考えにふれて、友達など大切な人に出会うことができると素晴らしいと思います。皆さんのそれぞれの幸せが叶うように願っています。 (野崎詩歩)

人生って何が起るかわからないですよね。だからこそ、自分のやりたいこと、好きなことをめいっぱいしてください。決められたルールなんてないから、自分で決めた道を進んでください。途中で悩んでも大丈夫です。沢山悩んで、沢山楽しんでください。皆さんのこれからの応援しています。 (高島菜歩)